

平成28年度 向日市防災会議 議事要旨

1 開催日時 平成29年3月23日（木）15時30分～16時15分

2 場所 向日市役所 大会議室

3 出席者

【防災会議委員】（欠席4名（河内委員、近藤委員、河合委員、六人部委員））

安田会長、南委員、三沢委員、竹内委員（代理）、五十棲委員、永野委員、大西委員、長谷川委員、西脇委員、甲斐委員（代理）、野口委員（代理）、飛田委員、村上委員（代理）、中村委員、長谷川委員、高木委員、小野委員、松山委員、長谷川委員、藤委員

【防災会議幹事】

市長公室長兼総括・危機管理監、総務部長、健康推進課長（代理）、建設産業部長、教育部長、上下水道部長

【事務局】

市民生活部長兼防災政策監、市民生活部副部長、防災安全課長、係長、係員

4 会議の概要

（1）開会

（2）会長あいさつ

（3）委員紹介

①平成28年度防災関連事業報告について

（事務局から説明）

②平成29年度防災関連事業計画（案）について 【承認】

（事務局から説明）

③向日市地域防災計画の修正（案）について 【承認】

（事務局から説明）

質疑

委員 避難行動要支援者名簿について、市で把握されている名簿の登録者と自治連合会や町内会、社会福祉協議会、民生児童委員など実際に地域で活動をしている中で把握されている要配慮者の人数や生活の状況などに乖離があるのではないか。

名簿登録者を増やす取り組みを強化することや、施設の入所者などを

把握することはできないか。

事務局　名簿登録の対象者に案内文を送付することや広報誌・防災訓練などを通じて登録の啓発を行っているが、登録者が伸び悩んでいると感じている。

返送が無い方や案内文の表現方法を再考し、名簿の登録者数の増加に取り組んでいきたい。

委員　　民生委員が活動している中で把握している高齢者等の情報を反映してはどうか。

事務局　個人情報の共有については個人情報保護法や市の条例等に照らして適切に取り扱う必要がある。

要配慮者の情報についても、可能な範囲で情報共有できないか検討していきたい。

会長　　災害に対する意識を強く持ってもらうことが重要だと考えている。
要支援者名簿の登録に関連して登録者の個人情報が流出することはない。また、名簿の全対象者は、市で把握しているので、災害の発生により市民の生命に危険を及ぼす可能性があると判断した場合は、登録の有無に関わらず、市民の生命と財産を守れるよう体制をとりたいと考えています。

(3) その他

委員　　向日市で災害ボランティアセンターの活動状況はどうか。

事務局　市防災訓練で災害ボランティアセンター設置訓練を実施されおります。

実施にあたっては、市や自治会と連携して取り組んでいます。

(4) 閉会